

ごみの分類表①

- ・ごみは指定日の朝、8時30分までに決められた場所に出してください。指定外袋、不適切な出し方をされた場合は、収集しないことがあります。
- ・収集ボックスは風の強い日には、ごみステーションの中に入れてあることがあります。
- ・ごみステーションや美化センターでは、家庭系のごみしか収集しません。**事業系一般廃棄物は伊勢広域環境組合へ直接搬入してください**(家庭系のごみも直接搬入可能)。また、産業廃棄物は適正に処分してください。

ごみステーションで収集するごみ (ごみステーションによって収集できない区分のものがありますので、各ごみステーションの表示をご確認ください。)

区分	概要	具体例		出し方、注意とお願い	
		対象	対象外		
資源ごみ	可燃 (もやせるごみ)	資源ごみ、粗大ごみ以外で収集可能な燃えるごみ	<p>生ごみ、紙くず、木くず、紙おむつ、革製品、食用油など、リサイクルできない燃えるごみ(下着、靴下、ネクタイなど)</p> <p>◆判別しにくい可燃ごみとするもの</p> <p>貝殻、アルミ箔、使い捨てカイロ、使い捨てライター(ガスは使い切ること)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・金属など燃やせないものが主成分となっているごみ ・以下の資源ごみ、粗大ごみに該当するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定袋に入らないような大きめのものは、美化センターまたは伊勢広域清掃工場へ直接持ち込んでください。 ・生ごみは水分を十分にきってから出してください。 ・木くずや剪定枝などは、指定袋に入る程度に切り束ねてから出してください。 ・紙おむつの汚物は取り除いてから出してください。 ・食用油は紙などに染み込ませてから出してください。 ・ウイルス感染症対策として、ご家庭で使用したマスクやティッシュは、できるだけビニール袋などに入れ、空気を抜き、封をしてから出してください。
	プラ (プラスチック類)	プラスチック素材100%の製品 商品の容器及び包装(プラスチック製)で、当該商品と分離した場合に不要となるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・製品プラスチック(文房具、おもちゃ、収納用品、台所用品、風呂洗面用具など) ・プラスチック製容器包装(プラスチック容器、ラップ類、ポリ袋、レジ袋、ボトル類、カップ類、チューブ類、トレイ類、発泡スチロール類など) <p>◆身近な製品プラスチックの分別注意(例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯ばさみ、ボールペン、おもちゃ類 ・金属を含んでおり、金属部分の取外しが可能であれば、取外して分別してください。 ・分解が難しい場合は可燃ごみへ。 ・お弁当箱、調理器具 ・ゴムパッキンやシリコン部分は取外してください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・金属(アルミ箔など)が含まれているもの ・廃小型家電 ・一辺の長さが50cm以上のもの ・プラスチック自体の厚さが5mm以上のもの ・炭素繊維やガラス繊維で強化されたプラスチック ・繊維や合成ゴム等の複数の素材が使用されているもの ・在宅医療廃棄物 	<ul style="list-style-type: none"> ・汚れているものは、水洗いをし、乾かしてから出してください。 ・汚れがひどく取れないものは、可燃ごみで出してください。 ・しょうゆ容器などでも、リサイクルマークのあるものは、ペットボトルの日にしてください。 ・一辺の長さが50cm以上のものまたはプラスチック自体の厚さが5mm以上のものは、対象の大きさにするか、可燃ごみまたは、粗大ごみなど他区分として出してください。 ・発火(リチウムイオン電池など)、けがなど危険性があるものは入れないでください。
	アルミ および スチール	アルミおよびスチール缶の材質標示認識マークがついている空き缶 その他金属製品、小型家電製品	<ul style="list-style-type: none"> ・缶類(アルミ缶、スチール缶、スプレー缶) ・その他金属類(小さい鍋、容器、傘、ハンガーなど) ・小型金属製品(包丁、アイロン、釜、草刈機の刃など) ・小型家電製品(主に金属でできた一斗缶程度の大きさのもの) 	<ul style="list-style-type: none"> ・缶の中の異物が取り除けないもの ・汚れがひどいもの(透明袋などに入れ収集箱の横へ) ・アルミ箔 	<ul style="list-style-type: none"> ・缶は中を洗い、つぶさずに出してください。 ・スプレー缶は使い切ってから出してください。 ※無理に穴をあける必要はありません。 ・針金入りハンガーや傘などは、できるだけ他の材質と分けて結束し、種類別に透明袋などに入れ収集箱の横へ置いてください。 ・一斗缶より大きいものは、粗大ごみとして、美化センターまたは伊勢広域清掃工場へ直接持ち込んでください。
	ビン	6種類のガラス製容器ビンなど	<ul style="list-style-type: none"> ・無色透明(ガラス食器やビンなど) ・茶色(ガラス食器やビンなど) ・青緑黒色(ガラス食器やビンなど) ・ガラスくずビン類(乳白色ビンなど) ・陶磁器類(茶碗、湯呑、植木鉢など) ・その他ガラス類(手鏡や中が洗えない化粧品ビンなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リターナブルビン(一升瓶やビール瓶など繰り返し使えるものは、中を洗い、販売店に引き取ってもらってください。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・必ずキャップを外し、中を洗い、6種類に分け、ビンだけを収集箱へ出してください。 ・ラベルやビンの口と一体となっているキャップは、無理に外す必要はありません。
ペット (ペットボトル)	ペットボトルのリサイクルマークがついている右記3種類に使用されているもの 	<ul style="list-style-type: none"> ・清涼飲料 ・酒類 ・しょうゆ <p>※一見ペットボトルのように見えても、リサイクルマークがついていないものは、ペットボトルではありません。マークの確認をお願いします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルマークのついていないもの ・使用後に油や洗剤などを入れて使用したペットボトル 	<ul style="list-style-type: none"> ・透明でリサイクルマークのついたものだけを出してください。 ・必ずキャップを外し、中をよく洗い、乾かしてから出してください。 ・シールなど剥がしにくいラベルを無理に外す必要はありません。 ・キャップは緑色の網袋へ出してください。「世界の子どもにワクチンを日本委員会」へ寄付されます。 	